【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第１区分
【発行日】平成23年5月12日(2011.5.12)

【公開番号】特開2007-292068(P2007-292068A)
【公開日】平成19年11月8日(2007.11.8)
【年通号数】公開・登録公報2007-043
【出願番号】特願2007-99052(P2007-99052)
【国際特許分類】
Ｆ０１Ｄ　11/02　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ０１Ｄ　11/02

【手続補正書】
【提出日】平成22年3月30日(2010.3.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
しかしながら、既存の蒸気タービンにおける正圧可変クリアランスパッキンリングの取付けは、固定ハウジングの環状溝内部にリングを取付けるのに使用する該リング又は該ケーシングの現場での機械加工又は他の修正作業を必要とするような複雑なものとなる可能性がある。また、独立した弓形セグメントの円周方向の移動に起因して、可変クリアランスパッキンリングの改修は、弓形セグメントが隣接するセグメント上に円周方向に乗り上げて該セグメントが半径方向にオフセットした位置に詰め込まれたような状態、すなわちアーチ拘束（ａｒｃｈｂｉｎｄｉｎｇ）を引き起こしがちである。
【特許文献１】米国特許第７２２９２４６号明細書